



事業の紹介

the introduction of the business

直営事業

交通局資産の有効活用と、当社の経営基盤強化を目的として、創立以来、当社独自で運営する直営事業を進めてきました。

直営事業を進めるに当たっては、市営交通機関のお客様を中心とした需要の調査、採算性の検討、事業手法及び費用の財源調達など、事業の計画から実施、運営まで当社が一括して行うことを基本としています。

現在では、乗客利便施設の管理運営、旅行代理業及び地下鉄トンネル内光ファイバーケーブルの管理運営を行っています。

また、平成22年度導入予定のICカード乗車券の発行を含む運営事業の実施に向けて、準備を進めています。

1 乗客利便施設の管理運営

市バス・地下鉄利用者の利便性向上に寄与するとともに、収入の確保を目的として、乗客利便施設の管理運営業務を進めてきました。

創立以降、平成18年度までは金山総合駅内におけるコインロッカー、飲料水自動販売機及び自動写真機の管理運営にとどまり、その他の場所では協力会が管理運営してきました。その協力会の事業を平成19年4月に当社が引き継いだことから、従前の利便施設の管理運営業務が大幅に拡大するとともに、公衆電話の管理、地下鉄駅でのティッシュペーパー販売が加わりました。その後も、設置箇所や設置台数の拡大にも取り組んできたところであり、平成20年10月には、新たに金融機関の現金自動預払機（ATM）の設置・管理運営事業に着手しました。

(1) コインロッカーの管理運営

昭和41年11月、協力会が東山線本山駅構内売店に3台設置したことから始まり、金山駅、栄駅、名古屋駅等需要が見込まれる場所から順次設置を進め、昭和46年には100台を超える台数となりました。その後も、引き続き交通局と連携しながら、駅構内、バスターミナルなど、利用者に対して使いやすく、目に付きやすい場所へ積極的に設置してきました。現在では、72駅、1バスターミナルに465台を設置するまでに拡大し、直営事業の大きな柱となっています。



(2) ATMの設置・管理運営

平成20年度から、地下鉄駅やバスターミナル利用者の利便性向上と新規の直営事業拡大を図るため、ATMの設置・管理運営業務を行うこととしました。現在、地下鉄3駅（金山、大曾根、藤が丘）に設置しています。平成21年度には、6駅（中村公園、伏見、栄、星ヶ丘、新瑞橋、瑞穂運動場西）、2バスターミナル（植田、平針）への設置を予定しており、今後も順次設置箇所の拡大を図っていく予定です。





事業の紹介

the introduction of the business

(3) 公衆電話の管理

昭和32年、名古屋駅地下街の協力会売店に2台の赤電話が設置されました。以後、設置箇所を拡大し、電話機も増設するとともに、技術の進歩と利用者の利便性を考慮した電話機への置き換えが進められました。公衆電話の利用は、テレホンカードの出現により平成7年度まで飛躍的に利用が伸びましたが、平成9年度以降は携帯電話の普及など移動体通信の進展により急激に減少しています。こうした状況から、サービス低下を招かないよう利便性と採算性の両面を考慮しつつ、順次台



数の削減を進めていますが、現在も、名古屋鉄道(株)が駅業務を管理している上小田井駅と上飯田駅を除く全81駅に192台を設置し、利便性の確保を図っています。

(4) ティッシュペーパー販売事業など

ポケットティッシュを地下鉄駅構内のトイレに設置してほしいとのお客様からの要望に応え、昭和56年9月、栄駅など地下鉄5駅のトイレ内に自動販売機を設置しティッシュペーパーの販売を始めました。その後順次拡大し、平成7年12月には、上小田井駅を除く全73駅のトイレに自動販売機の設置を終えました。平成10年度からは、販売するティッシュペーパーをバージンパ

ルプ製品から使用済み乗車券の再生品に切り替えています。交通局が行っている多機能トイレなどの整備に合わせて設置箇所や台数を増やし、現在



● DO!平針店

では、上小田井駅と上飯田駅を除く全81駅に合計181台を設置しています。

この他、飲料水自動販売機16台、自動写真機1台を設置し、乗客の利便性向上を図っています。

2 旅行代理事業

平成6年6月、近畿日本ツーリスト(株)から旅行代理業の提案を受け、当社業務の発展・拡張、交通局保有資産の有効活用に資するとの観点から、新規直営事業として平成7年4月、近畿日本ツーリスト代理業第1号店として「DO!平針」を開店しました。

その後、平成8年9月に「DO!金山」、平成12年4月に「DO!藤ヶ丘ツアーズ」を開店し、3店舗で営業していましたが、「DO!藤ヶ丘ツアーズ」は、平成17年3月から同年9月まで開催された「愛・地球博」に向けてのリニモ建設や藤ヶ丘駅(現在の藤が丘駅)の改修などにより平成16年5月に閉店しました。また、「DO!金山」は、平成16年6月、金山総合駅北口の「ループ金山」



● DO!平針店 店内

の地上部分の供用開始に合わせて改装開店しましたが、平成17年3月をもって閉店しました。

現在は「DO!平針」1店舗に集約して営業しており、地元の方々や名古屋市及び関係団体の皆様にも広くご利用いただいています。

3 光ファイバーケーブルの管理運営

通信事業者からの地下鉄トンネル内への光ファイバーケーブル敷設要望に応え、ケーブル敷設事業を行うこととし、平成12年10月から平成14年3月までの1年半をかけて地下鉄全線に敷設しました。敷設後の同年4月からは、光ファイバーケーブルの定期点検などの保守管理業務を行っています。

4 ICカード乗車券の管理運営

交通局では、平成22年度に、ICカード乗車券を市バス、地下鉄に導入することとしています。

このICカード乗車券は記憶容量が大きく、情報処理に優れ、定期券とプリペイドカードの機

能を併せ持つことができます。定期入れなどに入れたままバス料金箱や自動改札機に軽く触れるだけで利用できるため、お客様の利便性が向上するとともに保守費が軽減されます。また、交通局と同時に導入を予定している名古屋臨海高速鉄道(株)(あおなみ線)、名古屋ガイドウェイバス(株)(ゆとりーとライン)、名古屋鉄道(株)などとの間で共通利用できるとともに、電子マネーとして買い物等の支払いにも利用できることとなっています。

当社は、平成19年6月、交通局からICカード乗車券運営会社に指定され、名鉄ICカード(株)とともに、ICカード乗車券の発行業務、参加各事業者からカード利用データを集約・管理し、事業者間の収入精算等のデータ処理を行うICカード乗車券センターシステムの運営業務などの事業を行うことになりました。現在は平成22年度のICカード乗車券供用開始に向けて準備を着実に進めています。今後、当社事業の中で大きな比重を占める発展性のある事業となります。